



## 安全データシート

GenesInk – S-CS21303

作成日：2022/10/4

印刷日：2022/10/4

ページ：1/11

### 1. 物質/混合物および企業/事業の詳細

#### 1.1 製品詳細

製品名： Smart Screen F

製品番号： S-CS21303

#### 1.2 物質または混合物の関連用途

用途： Ink

#### 1.3 安全データシートの供給源の詳細

製造メーカー： GenesInk

Zone Industrielle

39 Avenue Gaston Imbert – 13790 Rousset (France)

電話番号： +33 (0) 442 370 580

FAX： +33 (0) 442 200 703

E-mail address : [hse@genesink.com](mailto:hse@genesink.com)

#### 1.4 緊急電話番号

緊急電話： I.N.R.S.: +33 (0)1 45 42 59 59

CARECHEM 24 INTERNATIONAL: +44 12 35239670

### 2. 危険有害物質

#### 2.1 物質または混合物の分類

規定 (EC) No. 1272/2008[CLP]に基づく分類

眼刺激症状 2

皮膚刺激症状 2

急性水生毒性 1

慢性水生毒性 1

特定標的臓器毒性 3

## 2.2 ラベル

規定 (EC) No. 1272/2008[CLP]に基づくラベル

ハザードピクトグラム



シグナルワード 警告

危険有害性情報：

- |      |                     |
|------|---------------------|
| H315 | 皮膚刺激症状を引き起こす        |
| H319 | 深刻な眼刺激症状を引き起こす      |
| H335 | 呼吸器系への刺激を引き起こす可能性あり |
| H400 | 水生生物へ害を及ぼす          |
| H410 | 水生生物へ長期的な影響を伴う害を及ぼす |

注意書き

- |                |   |
|----------------|---|
| P261           | 蒸気の吸引を避ける   |
| P264           | 取り扱い後は徹底的に手を洗淨する  |
| P273           | 自然環境へ放つことを避ける   |
| P280           | 保護用グローブ/防護服/眼を保護するもの/顔を保護するものを身に着ける                           |
| P312           | 気分が悪くなった際は、毒性情報センター/医師/内科医に電話する                               |
| P302+P352      | 皮膚に付着した場合：大量の石鹼と水で洗淨する  |
| P305+P351+P338 | 眼に入った場合：数回に渡り丁寧に洗い流す。コンタクトレンズを装着しており、取り外しが容易な場合は取り外し、継続して洗い流す |
| P332+P313      | 皮膚刺激症状が続く場合：医師の指示に従う  |
| P337+P313      | 眼刺激症状が続く場合：医師の指示に従う   |
| P403+P223      | 喚起のよい場所で保管する。容器をしっかりと締める                                      |
| P501           | 地域の規定に従い、容器、および内容物を廃棄する                                       |

## 2.3 その他の危険

なし

### 3. 組成

名前	CAS No.	EC No.	Index No.	分類	重量%
銀	7440-22-4	231-131-3	-	水生急性 1、H400 水生慢性 1、H410	50 – 60%
2-(2-ブトキシエトキシ)エタノール	112-34-5	203-961-6	603-096-00-8	眼刺激性 2、H319	2 – 7%
テルピネオール	8000-41-7	232-268-1	-	皮膚刺激性 2、H315 眼刺激性 2、H319 特定標的臓器属性 3、H335	35 – 45%

### 4. 救急処置

#### 4.1 応急処置の説明

##### 一般注意事項

医師へ相談。この安全データシートを医師へ提出する。

##### 吸入

吸い込んだ場合は、新鮮な空気的环境下へ移動する。呼吸していない場合は、人工呼吸を行う。医師へ相談する。

##### 皮膚への付着

石鹸と大量の水で洗い流した後、直ちに病院へ向かい医師へ相談する

##### 眼への付着

大量の水で少なくとも 15 分間徹底的に洗い流し、医師へ相談する

##### 摂取


嘔吐を誘発させない。意識を失った場合、口から決して何も食べさせない。水で口を洗い流す。医師へ相談する。

#### 4.2 最も重要な急性または慢性の症状、および影響

関連情報は得られていません

#### 4.3 即時医療処置および特別治療の必要性を示す兆候

関連情報は得られていません

	安全データシート	GenesInk – S-CS21303 作成日：2021/10/15 印刷日：2021/10/15 ページ：4/11
---	----------	--

## 5. 消化方法

### 5.1 消火剤

#### 適切な消化剤

水スプレー、二酸化炭素、耐アルコール泡を使用

#### 適切でない消化剤

水ジェット

### 5.2 物質または混合物に起因する特別な危険性

一酸化炭素、二酸化炭素、窒素

### 5.3 消防隊への助言

必要に応じて火事の際は、時給式呼吸器を着用する。水スプレーで容器を冷やす

## 6. 露出時の措置

### 6.1 個人向け注意事項、保護具、緊急時の手順

個人向け保護具を身に着ける

蒸気、霧、ガスの吸引を避ける

適切な喚起を行う

すべての着火源を取り除く

安全な場所へ避難する

蒸気が溜まり爆発的な濃度に達することを注意する

蒸気は低い場所で溜まる可能性がある

### 6.2 環境に関する注意事項

安全を確保できる場合、さらなる漏洩や流出を防ぐ


製品を排水に流さない

自然環境へは決して解放しない

### 6.3

こぼれた場合は、電氣的に保護されたバキュームクリーナーまたはウェットブラシで回収し、容器に入れて、地域の規則に従って廃棄する(13項目参照)

廃棄の場合、容器を適切に密封する

	安全データシート	GenesInk – S-CS21303 作成日：2021/10/15 印刷日：2021/10/15 ページ：5/11
---	----------	--

#### 6.4 他の項目に関する参照

廃棄に関しては 13 項目を参照

## 7. 取り扱いと保管

### 7.1 安全に取り扱うための注意事項

肌と眼に付着しないように注意する

蒸気や霧を吸引しないように注意する

作業場の換気をよくする

作業者は適切な防護服、グローブ、およびゴーグルを着用し肌や眼に付着しないようにする

作業を行っている場所での飲食は決してしない

プレッシャーが掛かる環境下で決して容器を開封しない

### 7.2 変質を防止し、安全に保管するための条件

低温：3-5°Cで保管する

乾燥した若しくは、よく換気された場所で容器（蓋）をしっかりと閉じる

開封した容器は確実に密栓し、漏れないように上向きに置いて保管する

### 7.3 特定用途

関連情報なし

## 8. 暴露制御/個人保護

### 8.1 制御パラメータ

職業上の暴露限界値


物質	CAS-No	TWA		TLV		Remarks
		ppm	mg/m <sup>3</sup>	ppm	mg/m <sup>3</sup>	
銀	7440-22-4	-	0.1	-	-	-
エタノール	112-34-5	10	67.5	-	101.2	-
テルピネオール	8000-41-7	-	-	-	-	-

### 8.2 暴露制御

適切な工学的制御

適切な産業衛生および安全基準に基づいて取り扱うこと

休憩前と作業終了時に手を洗淨する

	安全データシート	GenesInk – S-CS21303 作成日：2021/10/15 印刷日：2021/10/15 ページ：6/11
---	----------	--

## 個人保護

### 眼/顔の保護

EN166 に従ったサイドシールド付の安全メガネ

NIOSH(米)や EN 166(欧州)などの適切な政府基準に基づいて試験され、承認された眼を保護するための装置(保護具)を使用する

### 肌(皮膚)の保護

グローブを着用して取り扱う

必ず検査されたグローブを着用する

製品を肌に付着させないために、(グローブの外面に触れることなく)適切にグローブを取り外す

使用後の汚れが付着したグローブは、法律に適合した適正検査基準に従って廃棄する

手を洗淨し、乾燥させる

使用される保護用グローブは、EU 指令の 89/688/EEC、およびその派生規格である EN 374 の仕様を満たす必要がある

### 身体の保護

化学物質から身を守る完全なスーツ、難燃性の帯電防止防護服

保護具は、特定の職場における危険物質の濃度と量に応じて選択する

### 呼吸器の保護

リスクアセスメントの結果、空気浄化用の呼吸器が適切であると判断された場合には、多目的コンビネーション(米国)またはタイプ ABEK (EN 14387) の呼吸器カートリッジを装着したフルフェイスの呼吸器を工学的管理のバックアップとして使用する。呼吸器が唯一の保護手段である場合は、フルフェイスの送気式呼吸器を使用する。NIOSH(US)や CEN(EU)などの適切な政府規格でテストされ、承認された呼吸器や部品を使用する。

### 環境露出の制限

安全を確保できる場合、さらなる漏洩や流出を防ぐ。製品を排水に流さない。


## 9. 物理的・化学的特性

### 9.1 基本的な物理的・化学的特性に関する情報

- |        |         |
|--------|---------|
| a) 外観  | 液体、ペースト |
| b) におい | 独特な臭い   |

c) 臭気強度

データなし

	安全データシート	GenesInk – S-CS21303 作成日：2021/10/15 印刷日：2021/10/15 ページ：7/11
---	----------	--

d) pH

データなし

e) 融点/凝固点

データなし

f) 初留点・沸点範囲

データなし

g) 引火点

63°C以上

h) 蒸発率

データなし

i) 燃焼性（液体、ガス）

データなし

j) 燃焼上限、下限・爆発限界

データなし

k) 蒸気圧

データなし

l) 蒸気密度

データなし

m) 相対密度

1.890 @20°C

n) 溶解性

データなし

o) 分配係数

データなし

p) 発火点

データなし

q) 分解温度

データなし

r) 粘性

1400 - 10000mPa.s@20°C

s) 爆発性

データなし

t) 酸化性

データなし

## 9.2 その他

関連情報なし

## 10. 安定性・反応性

### 10.1 反応性

強い酸化剤

過酸化物

### 10.2 化学安定性

通常の使用環境下で安定

### 10.3 危険反応の可能性

「反応性」を参照

### 10.4 回避状況

データなし

## 10.5 互換性のない材料

データなし

## 10.6 危険な分解生成物

一酸化炭素、窒素酸化物

# 11. 毒性

## 11.1 毒性作用情報

### 急性毒性

データなし

### 皮膚の腐食・刺激

データなし

### 深刻な眼の怪我・刺激

データなし

### 呼吸器、皮膚感作（刺激）性

データなし

### 生殖細胞変異原性

データなし

### 発がん性

データなし

### 生殖毒性

### CMR 特性の評価の特性

データなし

### 特定標的臓器毒性 – 単回暴露

データなし





## 安全データシート

GenesInk – S-CS21303

作成日：2021/10/15

印刷日：2021/10/15

ページ：9/11

### 特定標的臓器毒性 – 反復暴露

データなし

### 吸引性呼吸器有害性

データなし

## 12. 環境情報

### 12.1 毒性

データなし

### 12.2 持続性・分解性

データなし

### 12.3 生体内蓄積の可能性

データなし

### 12.4 土壌内での流動性

データなし

### 12.5 PBT・vPvB 評価の結果

データなし

### 12.6 他の有害作用

データなし

### 12.7 追加情報

データなし

## 13. 廃棄

### 13.1 廃棄物処理方法

製品・パッケージ廃棄



## 安全データシート

GenesInk – S-CS21303  
作成日：2021/10/15  
印刷日：2021/10/15  
ページ：10/11

### 製品

余剰品やリサイクルできないものは、認可された廃棄物処理会社に依頼する。この材料を廃棄する場合は、認可された専門の廃棄物処理会社に連絡する。

### 汚れの付着したパッケージ

未使用の製品として廃棄する

空になった容器は地元の工場で、リサイクルや廃棄できるようにする

### 他の廃棄推奨

廃棄は正式に定められた規定に基づいて行う

洗浄できないパッケージは、製品と同じ方法で廃棄する。焼却に出す前に溶剤で洗浄する。

## 14. 輸送

輸送	国連番号	国連正式品名	国連分類による危険物クラス	パッキング分類	環境ハザード	使用する際の特別な注意事項
RID・ADR	3082	環境危険物質、液体、N.O.S	9	III	—	—
IMDG	3082	環境危険物質、液体、N.O.S	9	III	—	—
IATA	3082	環境危険物質、液体、N.O.S	9	III	—	—

## 15. 規定

### 15.1 物質または混合物に特有の安全、健康、環境に関する規制・法律

データなし

### 15.2 化学物質安全性評価

データなし



## 安全データシート

GenesInk – S-CS21303

作成日：2021/10/15

印刷日：2021/10/15

ページ：11/11

## 16. その他

### 16.1 項目 2、および項目 3 に記載されている H コードおよび R フレーズのテキスト

H315	皮膚刺激症状を引き起こす
H319	深刻な眼刺激症状を引き起こす
H335	呼吸器系への刺激を引き起こす可能性あり
H400	水生生物へ害を及ぼす
H410	水生生物へ長期的な影響を伴う害を及ぼす

### 16.2 詳細

内部使用のみを目的とした場合に限り、紙媒体での無制限のコピーを行う許可が与えられています。上記の情報は正確であると思われませんが、すべてを網羅しているわけではないため、あくまでガイドとしてのみ使用されるものです。本資料に記載されている情報は、当社の現時点での知見に基づくものであり、適切な安全対策を講じた上で本製品に適用されるものです。また、本製品の特性を保証するものではございません。GenesInk 社は本製品の取り扱いや、接触によって生じた損害に関しては、一切責任を負いません。その他の販売条件に関しては、請求書または梱包明細書をご覧ください。